


変更したいアカウントを選択し右クリックし、プロパティを選択します。

BBM-A test プロパティ

全般    サーバー    セキュリティ    詳細設定

メール アカウント

 これらのサーバーに覚えやすい名前を付けてください (例: 仕事、Windows Live Hotmail)。

BBM-A test

ユーザー情報

名前(N):            BBM-A test

会社(O):           

電子メール アドレス(M):    test@bbm-\*.jp

返信アドレス(Y):           

メールの受信時および同期時にこのアカウントを含める(I)

OK    キャンセル    適用(A)

左のような画面が開きます。

BBM-A test プロパティ

サーバーのタブをクリックします。

全般 **サーバー** セキュリティ 詳細設定

サーバー情報

受信メール サーバーの種類(M) POP3

受信メール (POP3)(I): hp29.drive.ne.jp

送信メール (SMTP)(U): hp29.drive.ne.jp

受信メール サーバー

ユーザー名(A): cs11653\*\*\*\*

パスワード(D): ●●●●●●●●

パスワードを保存する(W)

クリア テキスト認証を使用してログオンする(C)

セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)


認証された POP (APOP) を使用してログオンする(P)

送信メール サーバー

このサーバーは認証が必要(V) 設定(E)...

OK キャンセル 適用(A)

訂正箇所は受信メール (POP3)、送信メール (SMTP)、ユーザー名の3か所です。



BBM-A test プロパティ

全般 **サーバー** セキュリティ 詳細設定

サーバー情報

受信メール サーバーの種類(M) POP3

受信メール (POP3)(I): mail.bbm-\*.jp

送信メール (SMTP)(U): mail.bbm-\*.jp

受信メール サーバー

ユーザー名(A): test@bbm-\*.jp

パスワード(D): ●●●●●●●●

パスワードを保存する(W)

クリア テキスト認証を使用してログオンする(C)

セキュリティで保護されたパスワード認証でログオンする(S)

認証された POP (APOP) を使用してログオンする(P)

送信メール サーバー

このサーバーは認証が必要(V) 設定(E)...

OK キャンセル 適用(A)

BBM-A test プロパティ

全般 サーバー セキュリティ 詳細設定

サーバーのポート番号

送信メール (SMTP)(O):

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(Q)

受信メール (POP3)(I):

このサーバーはセキュリティで保護された接続 (SSL) が必要(C)

サーバーのタイムアウト(T)

短い  長い 1分

送信

次のサイズよりメッセージが大きい場合は分割する(B)

配信

サーバーにメッセージのコピーを置く(L)

サーバーから削除する(R)  日後

[ごみ箱] を空にしたら、サーバーから削除(M)

ポート番号は送信メール : 587、受信メール : 110 となっているかどうか確認下さい。

【サーバーにメッセージのコピーを置く】のチェックは任意ですが、チェックがある場合、メールBOX 容量をオーバーすると新しいメールが受信できなくなります。別の機器でメールを送受信していない場合は、コピーを置くのチェックを外して下さい。

適用→OK で変更完了です。